

鳥飼将雅
法学研究科・准教授

【研究】

- (1)博士論文の公刊に向けての研究: 博士論文を基礎とした研究を英語の本として出版するためにアップデートした。
- (2)ウクライナの議員の再選に関する研究: 政変後のウクライナ議会における選挙データを用いて、体制崩壊前に権威主義体制に協力していたエリートがどのような条件下で新体制下でも生存するか分析した。2022年12月にオンラインで行われた国際学会にて成果を発表した。コメントをもとに分析を改善し、2023年3月に英文雑誌に投稿した。
- (3)ロシアのプロパガンダに関する計量研究: ロシアの主要6紙の包括的記事データを用いて、ロシアのプロパガンダの時系列的な変化について研究した。2022年11月にはシカゴで行われた国際学会で成果を発表した。

【教育】

赴任して初めて比較政治の講義を担当し、無事に1学期間講義をまっとうした。コメントも毎回受け付けていたが、積極的に質問やコメントをいただき、双方向的な講義を行うことができた。

法政導入演習では、読み、書き、話すという3つの能力を伸ばすための課題に取り組んでもらった。参加者は大きく能力を伸ばしたように思う。

比較政治学演習では、1週間に3本の英語論文を読み議論したが、参加者の熱意もあり、毎回良い議論を行うことができた。

【管理運営】

委員などの管理運営には関与しなかった。

【社会貢献】

特になし。